

第1期総合連携計画における数値目標の検証について

1 第1期計画の数値目標

(1) 利便性の高い公共交通の整備に対する市民の満足度

	平成20年（現状）	平成25年度
利便性の高い公共交通の整備に対する満足度	55.3ポイント	63.0ポイント

(参考目標：上記目標を達成するための各年の指標値)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
中間年次の目標	56.8	58.4	59.9	61.5

(2) 運賃収支率および事業全体の収支率

	平成20年（現状）	平成25年度
路線バスの運賃収支率	37.4% (上期のみ)	50% (年間)

2 数値目標に対する達成度

(1) 利便性の高い公共交通の整備に対する市民の満足度

■ 大竹市の取り組みに関する満足度・重要度アンケート結果

	H21	H22
目標値	56.8	58.4
実績値	53.3	61.3

「大竹市の取り組みに関する満足度・重要度アンケート」は、平成22年度で終了しました。

平成22年度の「目標を達成するための各年の指標値」の「58.4」に対して「61.3」となっており、平成22年度の時点では目標を達成している。

(2) 運賃収支率および事業全体の収支率

	H25
目標値	50%
実績値（こいこいバス）	63.57%

※ その他の公共交通の運賃収支率については、「資料6」を参照のこと。